

企業訪問（平成 29 年 1 月 20 日）

富山労働局では、県内企業の働き方改革の推進の一環として、企業を訪問し、先進事例・好事例を収集し情報発信をしています。

平成 29 年 1 月 20 日、富山労働局長、富山労働局雇用環境・均等室長ほか計 4 名で、下記の企業を訪問しました。

● 企業情報

株式会社トンボ飲料

代表者：代表取締役社長 翠田 章男

所在地：（本社・工場）富山市

（営業所）東京都中央区

従業員数：175 名

事業内容：

- ・清涼飲料、乳酸菌飲料、菓子の製造販売。
- ・健康飲料・食品の製造販売。
- ・お客様の商品を受託製造。



● トップのメッセージ



社員やその家族の幸せを実現することが、会社の大きな課題であり本質的なものと思っています。

そのためには、社員が働きやすい職場環境を整えることが会社の責務であると認識しています。社員の声に対してしっかりと向き合うことが何より大事なことであり、また、社員の意見を経営の中に取り入れていくにはどうしたらいいか常に考えています。

こうしたことを積み上げていくことが、ワーク・ライフ・バランスの推進に繋がっていると考えています。

（写真：左）

自社におけるワーク・ライフ・バランスの考え方について説明される翠田代表取締役社長。

● 企業の取組

現在の取組内容

○社員からの提案に対する取組

従業員からの提案（予防処置提案）制度

- ・全社員を対象に毎年一人1件以上は必ず提出してもらっている。
- ・よい提案があれば、社長が大まかな方向性と担当部署を決め、担当部署が改善計画を立て実行していく。その進捗状況や効果の確認までをアカウントを持つ全社員が見ることが可能。
- ・提案された内容は、アカウントを持つ全社員のパソコンに配信されるので、社員がその意見についてコメントを書き込むことができる。
- ・採用できない提案であっても、不可とする理由を社長が書き込み、きちんと対応している。また、その提案にヒントを得て、提案者自身が気付いていない鉱脈を発見し、よい気づきに発展することもある。

社員満足度調査

- ・「経営方針/ビジョン」、「仕事と役割」「チームワーク/人間関係」、「休暇と労働時間」等といった13項目について社員満足度アンケート調査を毎年実施。過去3年度分をレーダーチャート化し、満足度の低い強化しなければならない点の把握に役立っている。



(写真：上)

取組の目的や内容等について説明される翠田社長（左）と田口総務部長（右）

○年次有給休暇の取得促進

誕生日休暇の導入

- ・誕生日の前後1か月の間に1日取得可能。年々取得率は上がっている。

以前は、誕生日前後1週間であったが、社員からの提案で1か月取れるよう改善した。



(写真上) 説明を聞く山崎富山労働局長

リフレッシュ休暇の導入

- ・連続5日以上。土日と組み合わせて連続7日の休暇取得者が増えている。

○子育て支援への取組

育児短時間勤務の拡充

- ・育児短時間勤務制度を小学校3学年までに延長。社員の提案制度から生まれた。現在、育児休業から復帰した2名が取得中。優秀な社員の離職防止につながっている。



(写真：上) 意見交換をする翠田社長（左端）、田口部長（左から2人目）、光永室長（右端）、山崎労働局長（右から2人目）、高野監理官（右から3人目）

● これからの取組

社員の声をすべて拾うことにより、経営者として気づかないことを社員が教えてくれる。風通しをよくし、よい意見は取り入れていき、より働きやすい職場環境の整備に努めていきたい。